



2022年5月12日  
株式会社 オーレック

プレスリリース

### 雑草草刈機初仕様

タイミングベルト+ツインブレード搭載で刈残し、飛散軽減へ。

RMシリーズ最大の刈幅 1,100mm で高効率化を実現します

**「ラビットモアー RMT110」、6月新発売**



株式会社オーレック（所在地：福岡県八女郡、代表取締役社長：今村 健二）は、雑草草刈機初仕様の「ラビットモアー-RMT110」を2022年6月に発売いたします。

雑草草刈機では初となるタイミングベルトを用いたツインブレードを搭載し、ブレードが内向きに回転することで刈草の飛散を軽減します。また、従来のシングルナイフより作業能率が15%向上し、今までよりも高効率で草刈り可能です。これまでの製品と同等の車体幅にも関わらず、ラビットモアーシリーズ最大の刈幅 1,100mm を実現し、コンパクトな車体で小回りがきく設計となっています。

#### ■開発経緯

高能率で安全性を向上した草刈機を目指し、3年前よりツインブレード仕様の製品開発に着手しました。製品テストにご協力をいただいた農家の方からも「従来機に比べ、RMT110は飛散が減り、安全に草刈りすることができる」と、評価をいただきました。

## ■製品特徴

### 1. ツインブレード仕様で飛散が軽減、安全性向上

2枚のブレードが内回転することで、草や小石を車体後方に排出し、飛散を軽減します。シングルナイフ仕様の従来機は刈草や小石を車体右側へ排出する為、飛散物で幹を傷つけないように草を刈る方向を考える必要がありましたが、RMT110は方向を気にせず自由に草刈りすることが可能です。



### 2. 雑草刈機初のタイミングベルトを用いたツインブレード搭載

タイミングベルトを用いることで、2枚のブレードを干渉させずに重ね合わせられ、ブレード間の草の刈残しゼロを可能にします。



### 3. 刈草を車体後方にまばらに排出することで、害虫対策・景観維持に貢献

RMT110は、刈草を車体後方にまばらに排出する設計のため、刈草の集積が片方に偏りやすいシングルナイフ仕様に比べ、集積した草に住み着きやすい害虫対策にも貢献します。



#### 4. タイヤ幅より広い刈幅で、きわ刈りに最適

タイヤよりナイフカバーを幅広く設計しているため、幹のきわまでスムーズに草刈りを行うことが可能です。また、柿などの地面から斜めに生えた木に寄りやすくなり、きわ刈りに最適です。

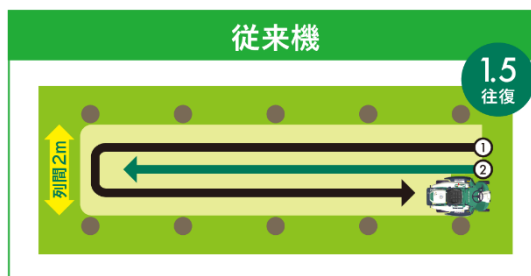
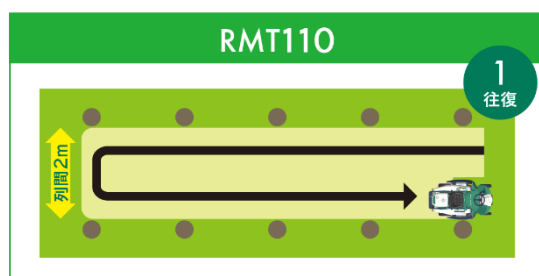


#### 5. 燃費がよい低馬力仕様、刈取性能 UP

ツインブレード仕様の為、草刈時の負荷が軽減され 18 馬力の低馬力かつ車速を上げてても同馬力のシングルナイフ仕様以上の刈取性能を発揮します。

#### 6. 果樹園作業の効率化

RMT110 は刈幅が 1,100mm と従来機の最大刈幅 975mm より 125mm 広くなった為、列間 2m の草刈りをする場合、1 往復で刈残し無く綺麗に刈ることができます。



#### ■製品動画

製品の使用風景をご覧ください。

⇒[https://youtu.be/9D\\_S0-7boHs](https://youtu.be/9D_S0-7boHs)

## ■製品仕様書

全長×全幅×全高 (mm)		1,895×1,200×870
総重量 (kg)		310
本体	走行ミッション	HST
	車速 (km/h)	高速：前 0-10 後 0-7.0 低速：前 0-6.7 後 0-4.7
	能率 (反/時間)	0-11.1
	車輪	前輪：3.50-7 後輪：16×7.00-8
	ハンドル調整	上下：3段 前後：チルト無段階
	走行クラッチ	ベルトテンション
	走行ベルト	SB32 (W800) ×1本
作業部	刈幅 (mm)	1,100
	刈高 (mm)	10-80
	ナイフ	ナイフステー×2連/フリーナイフ4枚
	刈取ベルト	SB73 (W800) ×1本 タイミングベルト×1本
	作業クラッチ	ベルトテンション
エンジン	型式	FS541V-EG82
	最大出力 kW (ps)	13.4kW (18ps) 排気量：603cc
	油量/燃料	㊦2.0㊥ ㊧12.0㊥
	E/GコードNo.	9024-0010
製品コードNo.		0361-0010
価格 (税込 10%)		1,097,800円

## ■今回の取り組みは、SDGs 目標に貢献しています



### 【株式会社オーレック 会社概要】

- ・ 創業 : 1948年(昭和23年)10月
- ・ 代表取締役社長 : 今村健二
- ・ 主要事業 : 緑地管理機/農業機械製造販売、DM事業、花粉事業など
- ・ WEB : <https://www.orec-jp.com/>

### ▼掲載・取材に関するお問合せ▼

株式会社オーレック 経営総合部 ブランディング広報グループ

担当：関 雅文、小塩裕子

(TEL:0943-32-5072、FAX:0943-32-6551)

[kouhou@orec-jp.com](mailto:kouhou@orec-jp.com)